

新婚カップルの生活費は、 1ヶ月「21.5万円」。 ～『ゼクシィ新生活準備調査2012』より～

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:富塚 優)が運営する調査・研究組織のブライダル総研より、『ゼクシィ新生活準備調査2012』(首都圏版)から見えてきた、カップルの結婚式の状況や特徴に関する分析をお伝えいたします。

①新婚カップルの1ヶ月の生活費は、減少傾向。

『ゼクシィ新生活準備調査2012』にて、2011年4月～2012年3月までに結婚した、もしくは結婚予定のあった首都圏、東海、関西の人に、1カ月あたりの生活費を聞いたところ、最も多いのが「20～25万円未満」という人で35.4%、次いで「15～20万円未満」の22.0%でした。平均は、21.5万円であることが分かりました。

1ヶ月の生活費平均を時系列で見ると、減少傾向となっており、2009年から1.6万円下がっています。

②住居費が多いのは首都圏、保険料が多いのは東海。

新婚カップルの生活費の中で、住居費に充てている金額(住宅ローン返済額を含む)は、平均7.9万円でした。また、1ヶ月あたりの保険料は、平均1.9万円でした。

首都圏、東海、関西の地域別に見ると、住宅費に充てている金額が最も高いのが、8.7万円の首都圏エリアで、保険料に充てている金額が最も高いのが、2.2万円の東海エリアということが分かりました。

生活費の内訳には地域性が垣間見えますが、生活費全体は下がっているため、どのエリアの新婚カップルも、マネープランの検討に慎重に取り組む必要があるようです。

◆出版・印刷物へデータを転載する際には、“リクルート ブライダル総研調べ”明記いただけますようお願い申し上げます。

【リクルート ブライダル総研】

ブライダル総研

「ブライダル総研」は、株式会社リクルートマーケティングパートナーズのブライダル事業本部に設置されている調査・研究組織です。結婚や結婚式に関する調査・研究、未来への提言を通じて、ブライダルマーケットの発展に貢献することを目的として活動しています。

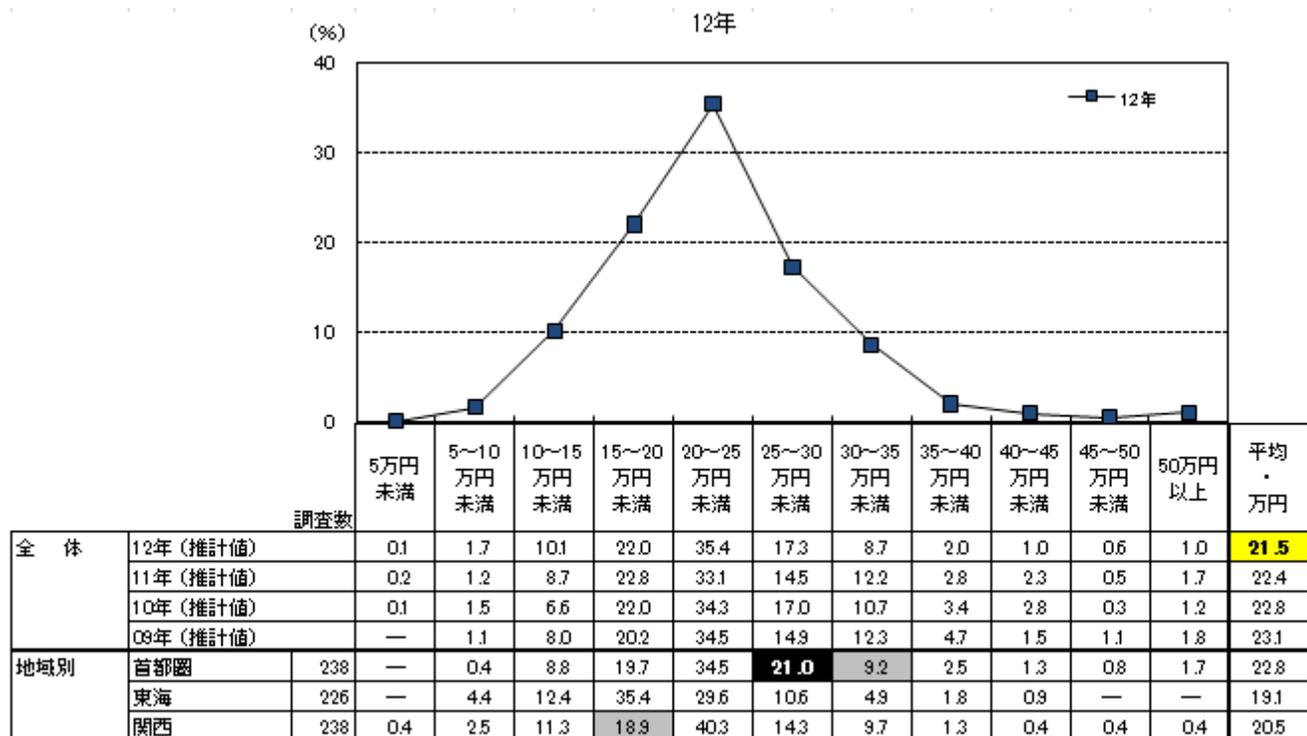
「ブライダル総研リサーチニュース」バックナンバー
ブライダルに関する豊富な調査データはこちらをご利用ください

<http://bridal-souken.net/>

■ゼクシィ結婚トレンド調査2012より

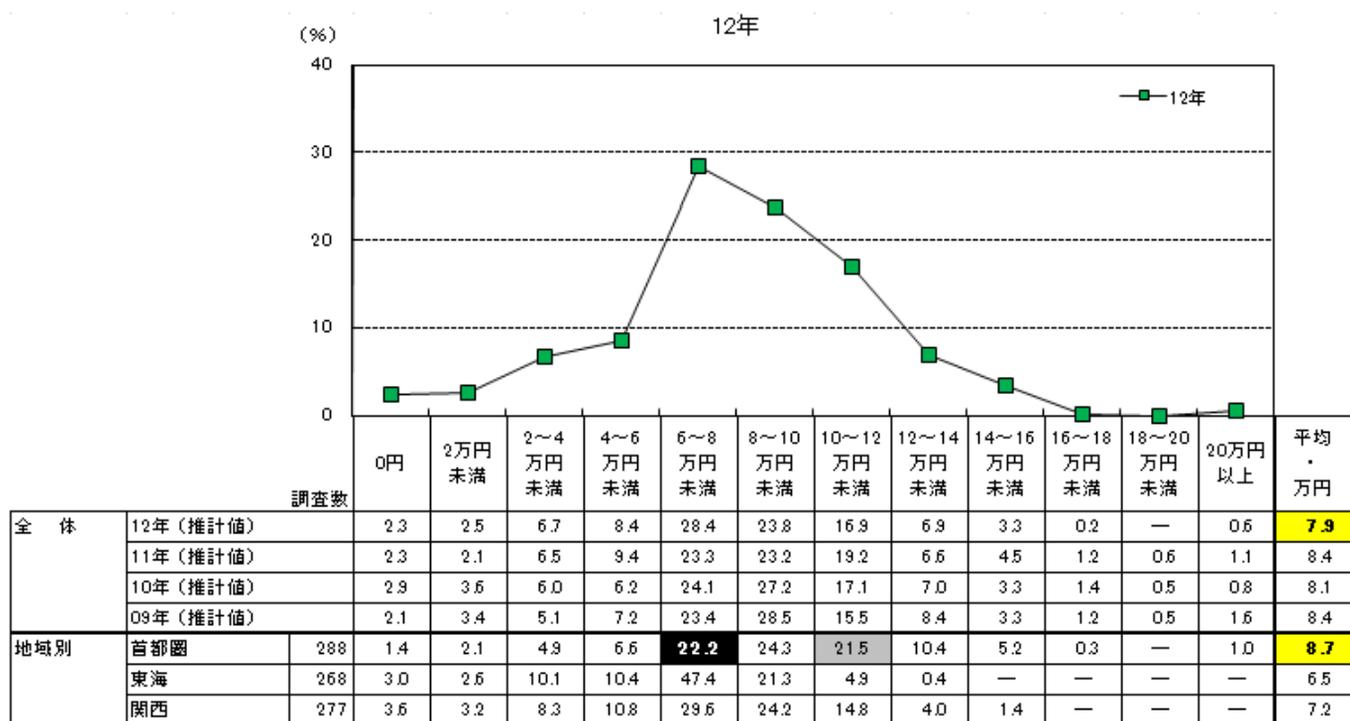
【参考データ】

■1ヶ月あたりの生活費（金額回答者のみ/単一回答）



50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

■1ヶ月あたりの住宅費（住宅ローン返済額を含む）（金額回答者のみ/単一回答）



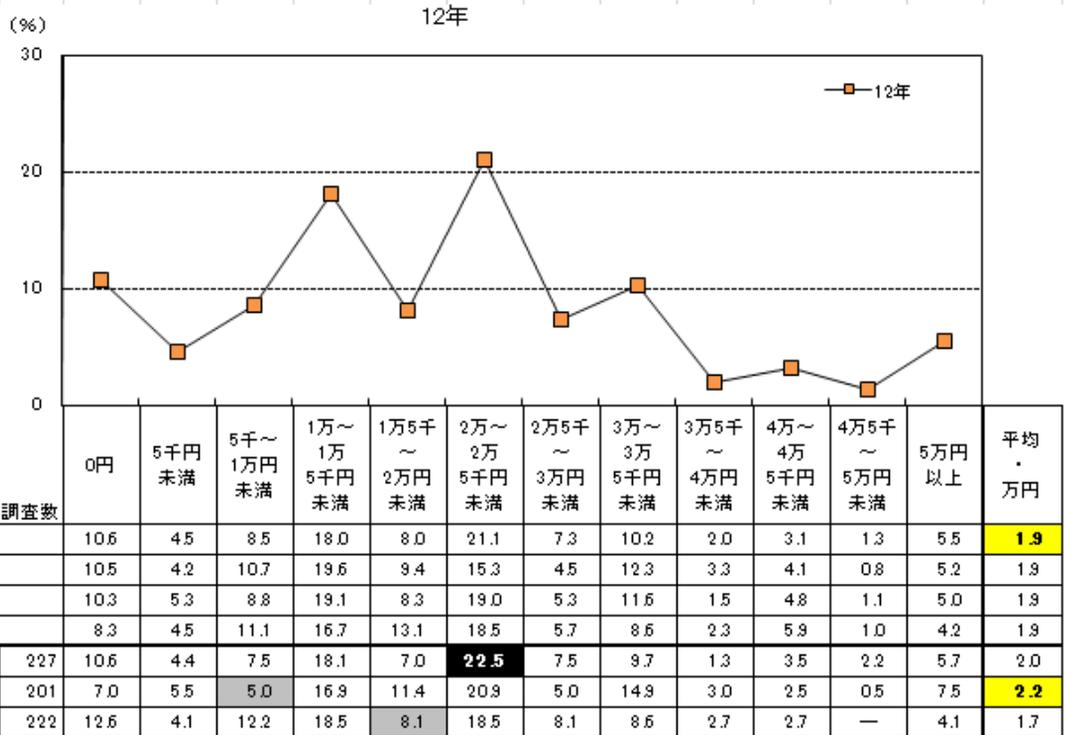
50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

■ゼクシィ結婚トレンド調査2012より

【参考データ】

■1ヶ月あたりの保険料(金額回答者のみ/単一回答)



50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

【調査概要】

【調査方法】 郵送法

【調査期間】 2012年5月18日～6月22日

【調査対象】 2011年4月～2012年3月に結婚をした、もしくは結婚の予定があった首都圏、東海、関西の「ゼクシィ」、「ゼクシィインテリア」読者のうち、エリアごとにランダムサンプリングし、2042人(2042人(首都圏750人、東海570人、関西722人))に調査票を郵送。
調査票の記入は妻に依頼

【集計サンプル数】

計870人

首都圏301人(東京・神奈川・千葉・埼玉)

東海282人(愛知・岐阜・三重)

関西287人(大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・和歌山)